校区再編の反対の主な理由

住所(　新通り　)

1	地域のつながりを分断する。
2	鳥取市になっても、この地域は国府町である。
3	「岩倉小に代わりたくない。」と子どもが言っている。
4	鳥取市全体の広域見直しを図る方が先決である。
5	地域の雰囲気、学校の伝統･校風が違うため。
6	健康の為にも、このくらいの通学距離がよい。

住所(　分上　)

1	今、宮ノ下小に通っているので、このまま卒業させたい。
2	子どもも「変わりたくない。」と言っている。
3	保育園からの友達が多数いるので離れたくない。
4	今の説明では不十分であり、早急すぎる。
5	宮ノ下小で私の子どもが目の行き届いた教育を受けることが出来たから。

住所(　新町　)

1	上の子どもが宮ノ下に通学しているので、転校することになってしまうから。
2	保育園からの友達が多いので変わりたくない。
3	今の説明では不十分であり、早急すぎる。
4	宮ノ下小程度の規模での目の行き届いた教育がよいと思う。
5	宮ノ下小の児童数がますます減少する。
6	将来的に自分の卒業した学校区が、変更になるのはつらい。
7	子どもも今の学校を「変わりたくない。」と言っている。

住所(　稲葉丘　)

1	宮ノ下小の卒業生であり素晴らしい学校だと承知しているから。
2	児童数的にも環境的にも好ましいと思うから。
3	宮ノ下小の方が子ども同士が仲良く伸び伸びしているから。
4	親の勝手で学校を決められない、不登校児童が増えることになると思う。
5	中学校の存続も危ぶまれる。
6	小学校区と地区公民館を中心とした地域のつながりが解体してしまう。
7	地域行事（納涼祭や運動会）が出来なくなってしまう。
8	自分の子どもを転校させたくない。友達が転校したら寂しい思いをさせてしまうから。
9	校区内の小学校に行った方がよい。
10	学校の伝統･校風や児童自身の心情も含めて考慮してほしい。
11	このくらいの通学距離が、子どもの足腰が丈夫になり元気になってよい。
12	入れ替わりのあるアパート居住者を再編理由に挙げることがおかしい。
13	宮ノ下地区とのつながりが大事である。
14	宮ノ下小の児童数減少が心配である。